

アンケート集計結果 分析

n=165(回収率78%)

1. 所属機関をお聞かせ下さい

・病院	51	(30.9%)
・診療所	5	(3.0%)
・歯科診療所	4	(2.4%)
・薬局	7	(4.2%)
・地域包括支援センター	27	(16.4%)
・居宅介護支援事業所	25	(15.2%)
・介護保険事業所	21	(12.7%)
・その他	25	(15.2%)

2. 職種をお聞かせ下さい(複数回答可)

・医師	3	・栄養士	4
・歯科医師	4	・柔道整復師	4
・薬剤師	7	・鍼灸師・マッサージ師	9
・保健師	10	・介護支援専門員	40
・看護師	33	・相談員	33
・リハビリスタッフ	5	・事務員	3
・歯科衛生士	5		
・その他	11		

3. 開催日時(土曜日の午後)はいかがですか？

・良い	112	(67.9%)
・どちらともいえない	44	(26.7%)
・良くない	9	(5%)

【ご意見等】

- ・冬場なのでもう少し開催時間が早い方が良い。
- ・午前が良い。
- ・冬期間というのはどうでしょうか？今年初めての大雪でした。
- ・平日夜でも土曜日午前でも良いと思います。
- ・充分時間が確保できる。
- ・平日は無理。休日(日, 祝日)はゆっくりしたい。
- ・駐車場がほしい。
- ・休日に出てくる人は負担になると思います。(土曜休みの人も多いのでは?)
- ・冬は15:00~の方が来やすい。
- ・平日の日中(勤務時間内)。
- ・他の研修会も多くある為。
- ・それ以外はあまり考えられない。
- ・今回のようなまとまった時間をとっての研修というのは土曜日が最適ではないかと思います。
- ・平日の業務として参加したいです。(自分の休みで参加きついです。)
- ・午前の方が参加, 集中しやすい。
- ・土曜AMでも良い。懇親会はうれしい。
- ・他の研修会とたて続いて毎週土曜日が研修会で少し厳しく感じましたが, 今日は午後でちょうどよい時間だったように思います。
- ・冬でない方が良い。

4. 研修会を受講し、ご自身の理解は深まりましたか？

・深まった	154	(93.3%)
・どちらともいえない	10	(6.1%)
・あまり深まらなかった	1	(1%)

【ご意見等】

- ・多職種の仕事や考え方、求めているものを知る機会になった。
- ・他職種の方や同職種の方の意見が聞けたため。
- ・他職種という点で、「在宅にこんな職種が！！」と知ることができた。
- ・他職種への役割、理解が深まりました。
- ・普段なかなか関わりのない職種の役割を具体的に聞いて良かったです。
- ・連携に必要な情報などが知れて良かったです。
- ・他の職種の業務を知ることで自分の専門性を改めて確認しました。
- ・割と多職種が同一テーブルといったパターンが多いので、同職種という試みは良かった。
- ・セラピストとマッサージ、はりきゅう等連携が取れている場合があることが分かった。
- ・他職種の役割を知ることで自分らが何をすればいいか考えられる。
- ・柔道整復師(整骨院)の利用方法を理解できた。
- ・ケアマネとして広い知識、他職種の業務内容を深めることが少しできました。対象者の方々の状況に応じて活用できたらと思っています。
- ・多職種がつながる為の窓口がどこになるのか。
- ・他職種それぞれ具体的な話が聞いて参考となりました。
- ・他施設、他職種のコミュニケーションが良かった。
- ・求めていた内容ではなかったから。
- ・もっと顔の見える関係が作れるように多職種の仕事(出来る事)を知りたいと思いました。
- ・同業者との話し合い(GW)と、他職種の意見を聞き思いを知れた。本当に相互理解が大事だと実感しました。
- ・今迄考えてこなかった患者家族への介入方法が増えた。
- ・他職種の制度が聞けたこと。
- ・他職種への皆さんに質問したいことをグループワークで話し合う事によりさらに同職種の話し合いができました。是非、続けてほしいです。

5. 今回のような研修会を続けてほしいですか？

・続けてほしい	155	(93.9%)
・どちらともいえない	10	(6.1%)
・続けなくてもよい	0	(0%)

【ご意見等】

- ・他事業所の方々と知り合いになれるし、意見交換できて良い。
- ・なかなか医師等含めての研修会はないため今後も続けて頂きたい。
- ・関わることの少ない職種の出来ることを知る機会となる。今後のネットワーク構築に繋げたい。
- ・とても勉強になりました。各職の事を少し知ることができました。
- ・今後、ますます連携が必要となるので、大変重要だと思う。
- ・職種は別々でグループワークした方が良いと感じた。(同一職種だけでなく、一つのテーブルに様々な職種が混ざった方が良い)
- ・他職種と顔の見える形での勉強会は交流も深まるのではと思います。
- ・急性期を扱う医者にも在宅での多職種連携を理解させるべき。
- ・連携をされていて、職種理解が必要だと改めて思いました。
- ・多職種の方と話が出来大変よい時間でした。ありがとうございました。
- ・他職種混合のグループワーク
- ・まだまだ、交流を図り知識を多用に深めるために！

- ・他職種の業務内容、何に困っているかがお互いに理解できていると思う。
- ・地域包括がうたわれる中で、「連携、つながり」に関わる学習会は多いですが、他職種が自分の職種に向けた意思を聞くことで考え方も変わるのでよい研修会だと思います。
- ・年に1回であればこのような研修会があっても良いのでは・・・
- ・GWのテーマもはっきりしていて良かったと思います。又、続けてほしいと思います。
- ・他職種がどういった関わりが出来るのかを理解することで、自分の役割も変わると思います。
- ・前回もそうですが、他職種の皆さんへの理解が出来とても良かったです。
- ・とてもわかりやすくなる会でした。今後ともよろしくお願いいたします。

5. 今後、どのような内容の研修会を希望されますか？

【具体的な内容等】

- ・様々な事例検討会や意見交換、交流会等
- ・多職種を交えた検討会が良い
- ・事例検討
- ・医療・介護の連携として退院に向けて病院とCMとのサポート関係づくり(連携のあり方、カンファレンス、退院サポート等)
- ・多職種連携の部分でもっと勉強したいと思いました。
- ・多職種連携とてもよかったので、継続して頂ければと思います。
- ・連携を図るためにも、他職種の役割や仕事内容を知りたい。
- ・多職種の理解を深める研修と同じで相互に求めることを話し合えるような研修。
- ・今回の形式とグループに多職種をちりばめた形式を交互に開催。
- ・同じような内容でまたお願いしたい。
- ・互いの役割や業務の内容について具体的に理解を深められるような研修。
- ・全ての職種を含めて仮想事例を作ってみる(連携の意識を持つ)
- ・退院支援について、急性期から回復期、在宅通じての事例検討など
- ・実際の事例を用いて→写真付きで
- ・今日のような和やかな研修会
- ・柔道整復師が介入できる事例があれば良い。
- ・同一症例の多職種からの介入報告
- ・訪問看護、鍼灸等各専門職の具体的な事例検討。実際事例の発表。
- ・今回のような多職種を理解するような内容はうれしいです。
- ・今回のような症例があると関わり方がわかりやすい。
- ・薬剤師の地域活動が必要になってきている。多・他職種の方々と連なり実行したいのでそういう会に参加したい。
- ・医療・介護連携を進めた先に函館市の医療・介護をどのようにしたいのか？→函館市としての社会保障費抑制に向けた取り組みやビジョン。
- ・(次年度があれば)平成30年度の同時改定に絡めたテーマで何か。
- ・別のグループの発表を聞いて改めて専門性や視点の違いを感じた。
- ・年1回の研修会ですが、出席するたびに他職種の知識が増えていくのがわかります。回数を2回にして懇親会はなくてもいいのではないかなと思います。
- ・実際の現場の状況をビデオなどで紹介してほしい。
- ・参加する顔ぶれが集中しないようにできるといいなと思います。
- ・地域、病院等高齢者施設の特性について知ってほしい。
- ・虐待。
- ・職種別ではなく、様々な職種の方とグループワークしてみたい。
- ・グループワークは他職種でも行って見たかったです。
- ・事例発表(様々な職種が入ったケース)
- ・来年も同じような内容で行ってほしい。医療・介護の理解のために行ってほしい。
- ・もっと医療・介護・福祉が連携しスムーズに活動し合えるようなもっと突っ込んだ内容のもの。

- ・各職種の方々がどんなこと、どんな患者さんを困難と思っているのか、聞いてみたいです。
- ・ざっくばらんに話せる研修が良い。まとめが無い等
- ・今回のような多職種の研修はとても有意義だと思う。
- ・多職種が混合したテーブル配置。もう少し、具体的に多職種の制度、役割を聞きたかった。
- ・他の職種の方と交流する時間もあればうれしいです。
- ・他職種が集うこのような研修会でもまだまだ互いに知らない事ばかりなので、テーマを変えて複数回実施してほしいです。

6. その他、ご意見

- ・駐車場が少ない。事例の情報が少なく、もう少し具体的な方がグループワークがしやすい。部屋が暑い。
- ・ボリュームがあつて時間が早く感じた。
- ・会場の空調、各テーブルの適正人数(テーブルを増やす、もしくは参加を制限する等必要では?)スクリーンに背を向けて椅子を配置されており移動させていただきました。
- ・色々な職種のお話が聞けて良かったです。自分の仕事についても考えました。
- ・研修会の開催、ありがとうございました。
- ・退院時、連絡調整なくいきなり退院したと連絡だったり、医師の指示だと連携室から早急にサービス対応するよう求めがあったり、一方的な連絡は連携ではない。双方向で検討や方針を定め対応する仕組みを構築する必要あり。
- ・他職の意見、とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・分からなかった職種の役割も知ることができました。相互理解につながる場と感じこれからも意識していこうと思える研修でした。
- ・職種バラバラがいい。
- ・今回のような同職種ごとのグループワークは職種ごとの特性を自他ともに認識しやすい方法だと思います。研究の目的を達成するためには、十分効果的なやり方だと思います。
- Q. 市の保健福祉部の方は来ないのですか?(連携という面では現場の声を知る良い機会とありますが…)
- ・多職種のできることに、利用の仕方などがわかってよかった。
- ・職種→「社会福祉士」「精神保健福祉士」枠を作って下さい。教育機関(看護学校、福祉系専門学校、歯科衛生士学校等)も含めた研修も良いかと思います。
- ・今回のグループワーク、とても良かったです。大変、勉強になりました。今後につなげていきたいです。
- ・長時間でしたが、あきない内容で楽しく参加できました。
- ・大変良かったです。ありがとうございました。
- ・参加を希望する個人、職種がより多く参加できることが今後の希望です。
- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・6. の内容を示していただきたい。包括ケアの取組みなど函館市は後手で他県・他市の真似が多い→独自の取組みやモデル事業へ積極的に。
- ・介護福祉士、社会福祉士と精神保健福祉士の枠がないので作って頂ければ。集計とかに支障がないのであれば良いのですが、職種が医療側から見た区分けで気になりました。
- ・携帯電話やSNSを利用した公式の他職種連携サイト(例えばお互いに自由に質問できたり…)があると面白いと思うし、手軽に利用できる。→直接顔を合わすことが少ないし、聞きにくい事も聞けるかも。セキュリティの問題あるかな。文章によってはモラルの問題もできるかも。
- ・会場の駐車場が足りず、止められなかった。駐車場の充実した会場にしてほしい。
- ・同職種同士のテーブルだったので、楽しくグループワーク出来ましたが、ちがう職種の人たちと話す機会もお願いします。
- ・市から配布されている健康手帳を有効活用する必要がある。
- ・医療・介護・福祉に関わる様々な資格の者たちが同じ目線で肩を並べていけるような函館市になってもらいたい。もっと風通しが良い関係を構築していけたらと思う。参加人数をこれだけ大多数にしていけるなら、ちゃんと駐車場は確保してください。大変困りました。

・②のグループワークのあり方を理解していなかったため、もったいない事をしたと思いました。この回に出る人々は連携の必要性を感じていると思うのですが、あまり興味を持たない人たちとの連携を取る為にどのようにしていくかが課題ですね。

・グループは他職種がいいと思います。

・とても勉強になりました。

・今迄、情報の取り方がわからなかった職種の事がよく理解できた。

・同職種においても、職場が異なることでいろいろな話をする事ができ、自身の勉強につながりました。

・参加人数が多いので、駐車場が広い会場にしてほしい。

・本日は様々なお話が聞けて大変よかったです。ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。